

# トヨタ純正 積荷シート 取付・取扱要領書

このたびは、トヨタ純正積荷シートをお買い上げいただきましてありがとうございます。  
 本書は、積荷シートを取り付ける場合の取付要領について記載してあります。  
 取り付けの前に必ずお読みいただき、記載された内容に従って正しい取り付けを行ってください。

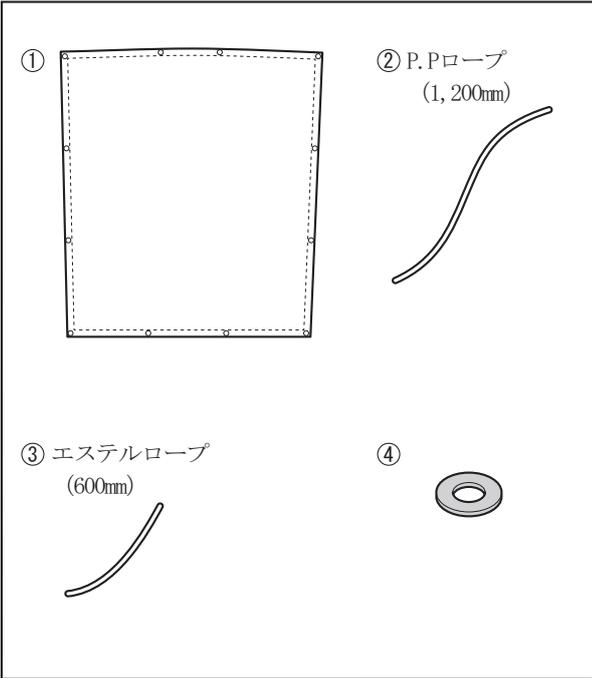
特に、

- ・本品を改造しての取り付けは、絶対に行わないでください。
- ・記載事項を守らなかったために発生した不具合につきましては、責任を負いかねる場合がありますのであらかじめご承知置きください。

**品 番**

品 番	083B1-B5130
-----	-------------

**構成部品名** 【取り付け前に以下の表に従って部品がそろっているかご確認ください】



NO	品 名	個数	補修品有無
①	積荷シート	1	無
②	P.P.ロープ	2	
③	エステルロープ	2	
④	プロテクターパット	10	
	取付・取扱要領書 (WEB)	1	

**別 売 品**

■ ゴムバンドセット

⑤ 			
NO	品 名	品 番	個数
⑤	ゴムリング (φ150)	08458-B5010	12

1. この取付・取扱要領書では安全な作業をしていただくため、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しています。

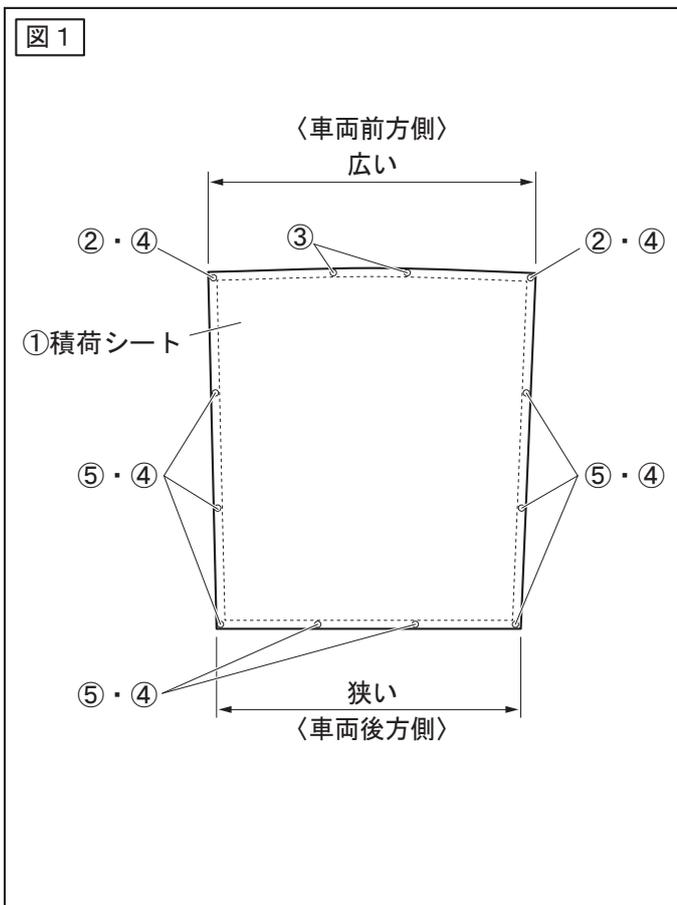
- △注意** …… 注意事項を守らないと事故につながったり、ケガをしたり、車を破損するなどの恐れがあります。
- 👉アドバイス** …… スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

## 取 付 上 の 注 意

- ・取り付け作業は、安全な場所に車を駐車してください。
- ・取り付け作業は、エンジンを停止し、パーキングブレーキを確実にかけてから行ってください。
- ・取り付け作業は、車両を傷つけないように取り付けてください。
- ・指定の取り付け場所以外には、取り付けないでください。
- ・取り付けの際、火気のそばに置いたり、鋭利なものを当てないでください。破損の原因になります。
- ・積荷シートを使用される場合は、積荷などの脱落のおそれがありますので、必ずロープなどでしっかりと縛り、取り付けてください。
- ・リヤコンビランプ及び、ナンバープレートを隠さないように装着してください。

## 取 付 要 領

- ・本取付・取扱説明書は積荷を固定するための説明ではなく、ロープ類、ゴムバンドセット(別売品)を使用した積荷シートのバタつき防止のための説明(代表例)です。



### 取り付けする前の準備

- (1) 図1を参考に、①積荷シート本体のハトメに取り付ける、②P.Pロープ、③エステルロープ、④プロテクターパット、⑤ゴムリングの位置を確認してください。

#### ⚠注意

製品の前後方向識別を確認し、間違えないように注意してください。

- (2) 図2を参考に、①積荷シート本体のハトメの裏側に④プロテクターパットをセットし、②P.Pロープを2重に通して巻きつけてください。

#### 👉アドバイス

④プロテクターパット取付位置は、図1を参照してください。(10箇所)

#### ⚠注意

②P.Pロープは、ほどけてこないようにしっかりと取り付けてください。  
車両前方側のハトメには⑤ゴムリングを取り付けないでください。

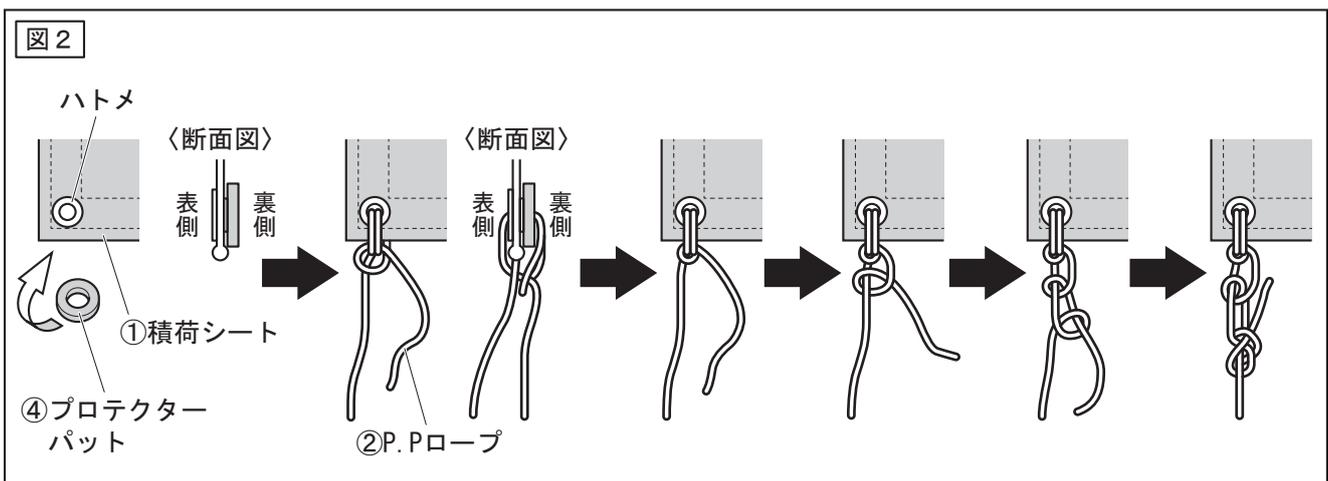
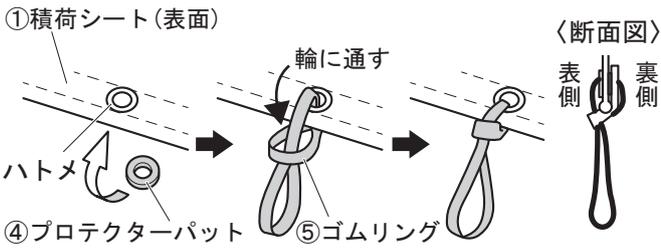
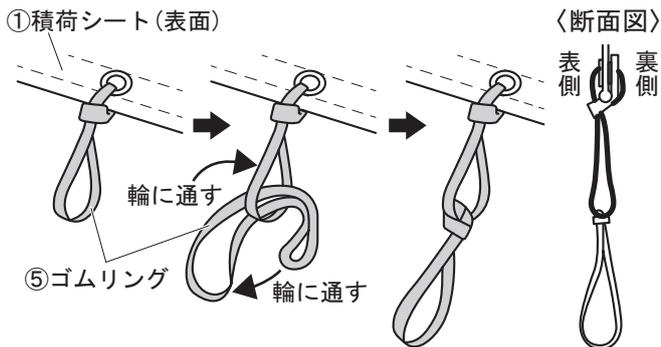


図3

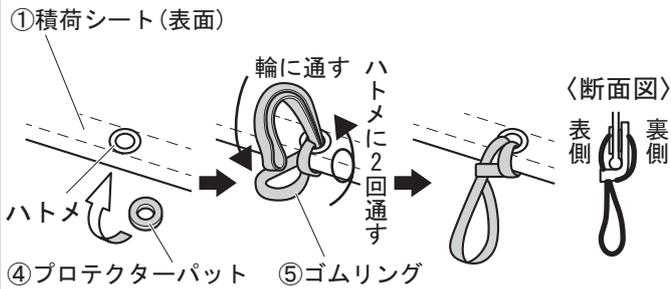
パターンA(1本くり)



パターンB(2本くり)



パターンC(2重くり)



(3) 図3を参考に、①積荷シート本体のハトメの裏側に④プロテクターパットをセットし、⑤ゴムリングを取り付けてください。

アドバイス

⑤ゴムリング取付位置は、図1を参照してください。(8箇所)

車両ロープフックに引っ掛ける長さに合わせて、⑤ゴムリングは、図3のパターンA~Cを参考に取付けをしてください。

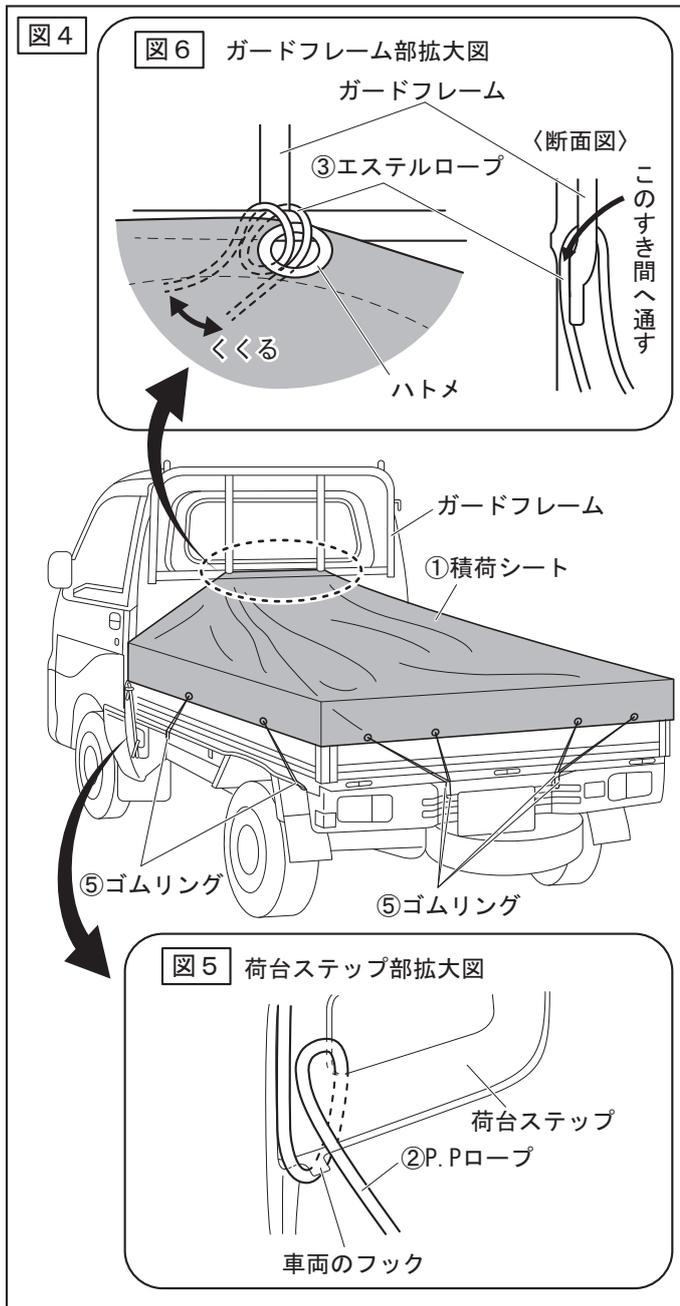
参考目安 (ハトメ~車両ロープフックまでの距離)

- ・パターンA...約300mm~400mmまで
- ・パターンB...約400mm~700mmまで
- ・パターンC...約300mm以下

注意

⑤ゴムリングは、ほどけてこないようにしっかりと取り付けてください。

車両前方側のハトメには⑤ゴムリングを取り付けしないでください。



## 積荷シートの取り付け

- (1) 図6を参考に、①積荷シートの前2箇所の手メ部を先に③エステルロープでガードフレームにしっかり固定します。

### ⚠注意

③エステルロープは、ほどけてこないようにしっかりと縛りつけてください。  
車両前方側の手メには⑤ゴムリングを取り付けしないでください。

- (2) 前頁と同要領で、②P.Pロープ、⑤ゴムリングを図4、図5を参考に取り付けてください。

### 👉アドバイス

⑤ゴムリングは、図3を参照し、ご使用サイズにあった長さに調整してください。  
また図4の⑤ゴムリングの取り付け箇所は、推奨例ですので、積荷のサイズに合わせて車両のロープフックに引っ掛け、取り付けてください。  
⑤ゴムリングが余った場合は、交換用に保管されるか、取り付け補強などにお使いください。

### ⚠注意

⑤ゴムリングが車両のロープフックに確実に固定されているか確認してください。  
①積荷シートが左右均等に歪んで取り付いていないか確認してください。

## 取扱上の注意

- ・積荷シートは汎用タイプに作られていますが、シートのサイズに合わせた荷物の積載をするようにしてください。
- ・積荷シートは、積載する荷物の種類（鋭利な荷物、薬品類）により、傷み、やぶれ等のおそれがありますので注意して使用してください。
- ・走行前に積荷シートがロープ類に縛られ、ゴムリングで確実に固定されているか確認し、走行中に積荷等が脱落しないように注意して使用してください、また後方は、ゴムリングが固定状態でリヤコンビランプ及び、ナンバープレートにかかっていないか確認してください。
- ・本製品は、防水構造ではありません。隙間より水が入ることがありますので、水濡れには注意してください。
- ・雪等が積もった場合は、すみやかに取り除いてください。
- ・ゴムリングは、性能上、経年劣化します。使用前にゴムリングを点検し、ヒビ割れがある場合は、別売品のゴムバンドセットをご購入いただき、交換してください。
- ・汚れを拭き取る場合、水を含ませた布で拭き取るようにしてください。薬品類は、絶対に使用しないでください。
- ・積荷シートを使用しないときは、シートを完全に乾燥させた後たたみ、傷まないように保管してください。